

把瑠都	日馬富士	琴奨菊	栃ノ心	朝赤龍	時天空	北太樹	雅山	豊響	徳瀬川	嘉風	垣添	黒海	土佐豊	高見盛	木村山	隠岐の海	北勝力	玉飛鳥	翔天狼	中	幕	津谷	序	西	本日取組	大相撲北秋田場所
白鵬	琴歐洲	稀勢の里	白馬	栃煌山	阿覧	旭天鵬	豪栄道	豊ノ島	鶴竜	若の里	若荒雄	霜鳳	猛虎浪	豪風	臥牙丸	豊貴将	玉鷲	武州山	琴春日	入	隆の山	下	二段	東		



▲横綱白鵬関は大関把瑠都関と千秋楽の取組



▲豊ノ島関と豊響関の気迫あふれる取組



▲約2200人が大相撲を観戦した会場の鷹巣体育館



▲土俵入する大関琴歐洲関と大関日馬富士関



▲幕内力士の土俵入に会場から大きな声援



▲児童ら30人が力士に挑戦したわんぱく子供相撲



▲豪風関を相手に初土俵を踏んだ息子の海くん(2歳)



▲6人で締める白鵬関の不知火型の網締を披露



▲北秋田市出身で序二段の津谷も地元巡業に参加



▲勧進元あいさつをする坂本園義大相撲北秋田場所実行委員長

▼入所者と握手する大関把瑠都関(もりよし荘)



琴歐洲関、日馬富士関、把瑠都関の大関陣ら力士6人が8月10日、市内の福祉施設3カ所を慰問し、入所者と交流を深めました。

▶不知火型の土俵入を披露する、第69代横綱白鵬関



▶豪風関は高見盛関と対戦し、送り出しで見事勝利



大相撲北秋田場所

北秋田市での巡業は、昭和60年に旧鷹巣町で開催されて以来25年ぶりで、横綱白鵬関をはじめ北秋田市出身で幕内の豪風関(成田旭・尾車部屋)や、同じく市出身で序二段の津谷(津谷石光・鳴戸部屋)など150人を超える力士が出場しました。

幕内力士の土俵入では、色鮮やかな化粧まわしを付けた大関までの力士が、東西に分かれ番付順に土俵へ上がりました。東方から土俵入した豪風関に「北秋田市出身、尾車部屋のアナウンスがあると、会場は大きな拍手と歓声が上がりました。

横綱土俵入では、第69代横綱白鵬関が不知火型の力強い土俵入を披露しました。

幕内の取組を前に、日本相撲協会の放駒巡業部長(元大関魁傑)が、相撲協会の不祥事をお詫びしながら「相撲協会が厳しい批判を受ける中で多数のご来場を賜わり心からお礼申し上げます。今後は、相撲協会一同、反省のうえに立って確固たる決意をもって信頼

回復に努め一丸となって努力精進する覚悟です」などと、謝罪とお礼のあいさつ。

津谷市長は「大相撲北秋田場所を心より歓迎します。大相撲が当市で開催されるのは実に25年ぶりであり、たくさんの方々がこの日を待ちわびたと思います。どうぞ、力士に大きな声援を送り、迫力ある取組を思う存分お楽しみください」などと、歓迎のあいさつ。

勧進元の坂本園義実行委員長は「北秋田場所の開催は、豪風関が当社の福祉施設を慰問していただいたことがきっかけであり、生まれ育ったふるさと北秋田市で夏巡業を開催することができて、豪風関をはじめ地元の方々も大変喜んでいきます。今後、日本相撲協会が大きく改革されますとともに、国技である大相撲が益々繁栄することを心から祈念します」などと、主催者あいさつ。

幕内の取組では、千秋楽の横綱白鵬関と把瑠都関の取組と並び、豪風関と高見盛関の取組にも大きな歓声が上がっていました。

大相撲夏巡業の北秋田場所(大相撲北秋田場所実行委員会主催)が8月11日鷹巣体育館で開かれ、市民をはじめ大相撲ファンなど約2200人が力士の取組を観戦し、郷土力士豪風関らに熱い声援を送りました。

25年ぶりの大相撲夏巡業北秋田場所
豪風関が故郷に錦を飾る